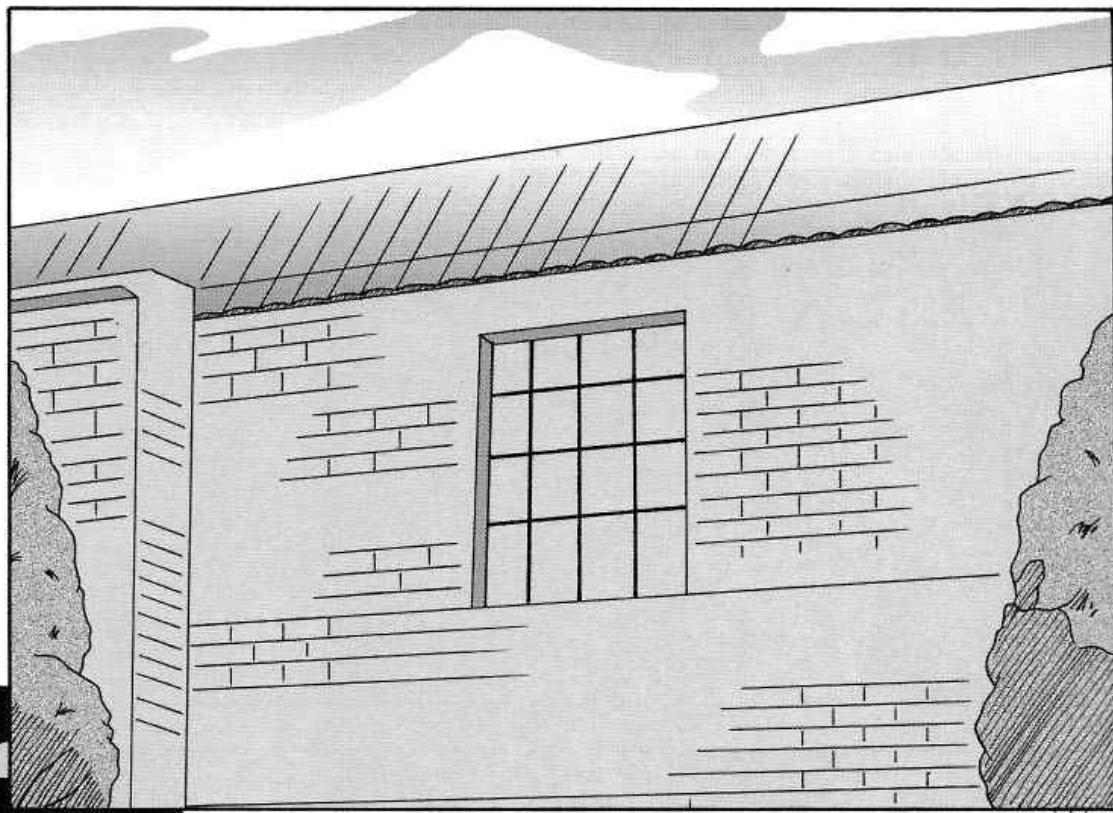
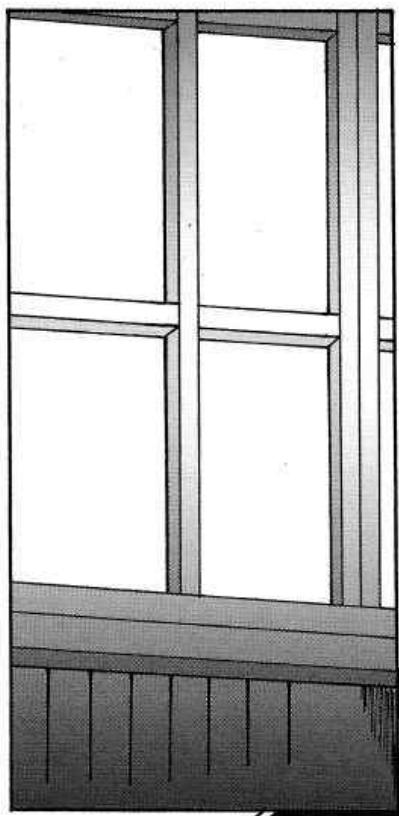


私は 友達 なが い



次回作「華とりぼん最終回」
最後の執筆中です。

今まで応援してくれた皆様
本当にありがとうございました♪



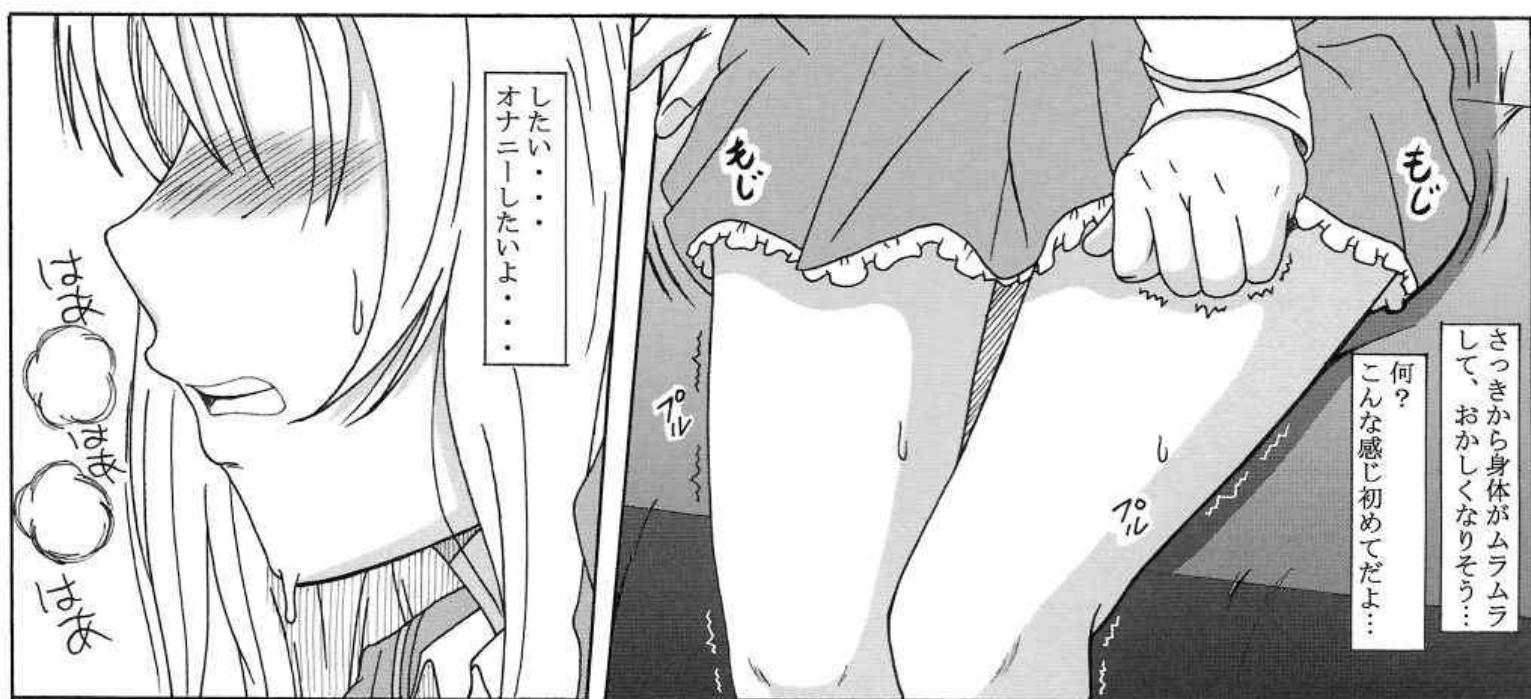






皆さんには悪いですが
理科の秘薬の実験体になつてもらいます
そしてうまくいけば
小鷹先輩と…
ふふ…むふふふふ…♪







やだ・・・
止まんない・・・







嫌よ!!
かこく
されうのは
ううで

まちめ、
いきなり
いきなり
小鷹!

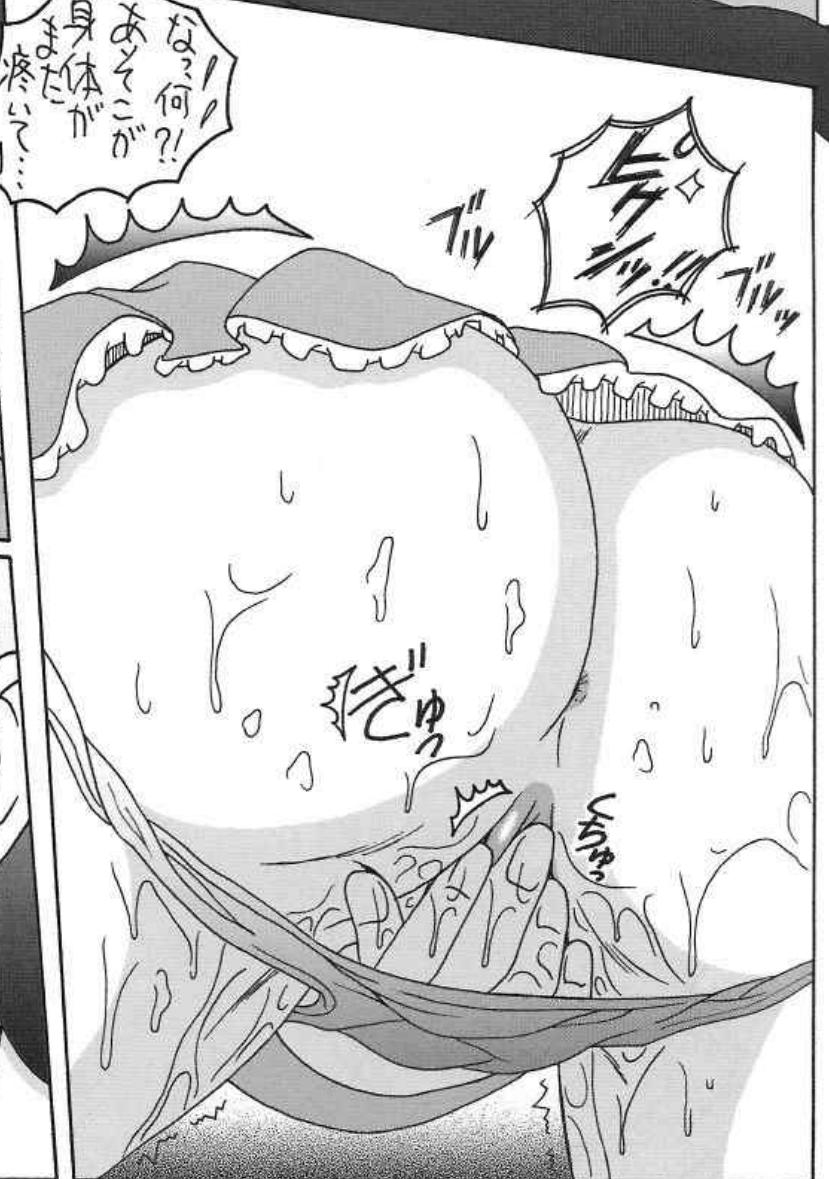
へ
だ



もう少し優しくして
あたし初めて
なのよ!!

ぐわ
ざわ
ぐわ
ぐわ
ぐわ
ぐわ
ぐわ
ぐわ











見えちゃってる
よ〜〜つ
あたしのあそこに
小鷹のオ○ンチンが
グニユグニユ入り
込んでものが…

チ○ボがマ○コに
出入りしてるのが
見えるか

エたイグチヨグチヨ
エロいぞ星奈♪











人聞きの悪いことを
言うな！
おまえから誘つて
きたんだろうが！

私のオ○ンニに
小鷹のオ○ンチンが
捻じ込まれて
犯されちやつてる！

乙女の純情が
汚れた性欲の肉塊で
汚され
慰みものに！

ギリ

うわあ？
うわあ？
うわあ？

金

アハ

あ

ニホ

じゅん
じゅん

ぐちゅん
すちゅ

ギリ

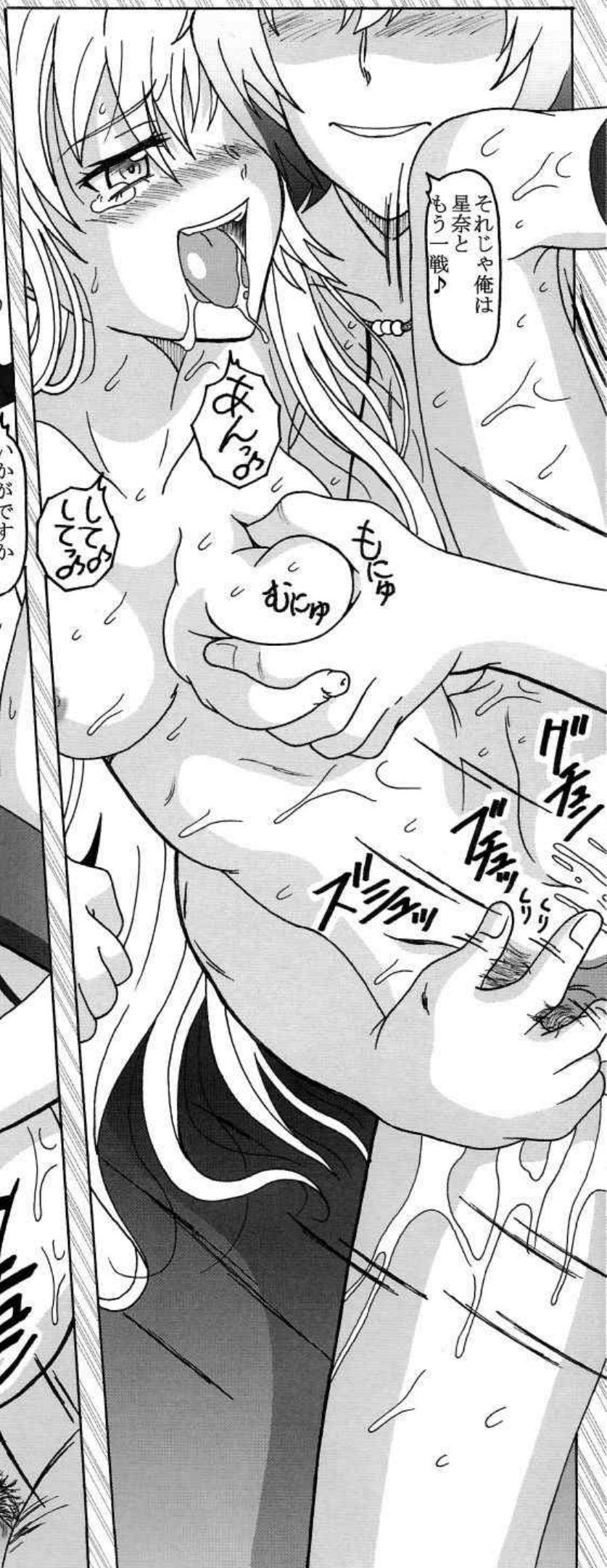












勢い
精液の量も
凄い
やうやう
うううう



理科の生殖器は
準備万端
大開放ですよ♪

先輩！
小鷹先輩！
理科とも
セックス
しましょ♪

そういうえば
オマエどこ行つて
んだ？
んたんたんたん

オマエ工
まさか…
あの紅茶

びろん

(5)

(5)

とろ~

…

とろ~

…

…

で何えのこと
でしょ…

ズボボボボ…

ズ

ズ

な前かづ
らに儀も

空松い先はり
じがくまほな
い!!

はくはくはく
はくはくはく





先輩と
もっとセックス
したいです

理科の臍内に
もっと射精して
ほしいです

保存用と
研究・観賞用
お楽しみ用には
足りませんよ

おまえの性欲の
深部にある
嫌なよこしま感が
退くんだよな
・
・
・

だいたい
お楽しみ用つ
ては何だ?







お理
科
な
ち
か
し
く

いい
よ!!

あう!!
ひひひ
理
科
な
ち
か
し
く





■奥付

いつも御愛顧頂いている読者様におきましては、心より感謝申し上げます。

誠に申し難いことなではあります。次回作をもって、同人作家を引退することとなりました。

御愛顧頂いている読者様にはご存知の方がいらっしゃると思います。もう長いこと脳神経障害（病名／書瘻）を患っていました。

この病気は完治が望めないということも言われており。個人差もありますが、わたしの場合は症状が悪くなる一方でした。結果。絵を描く私としては以後の絵描き生命は遠の昔に断たれていたわけです。

発症直後は、まったく絵が描けず。文字を書くのも困難な状態でした。

今まで描き続けてこられたのは、補助的投薬と、何より精神力によるものでした。

ただ、ここ数年。薬の効用も薄れてきて。精神力だけで持たせてきたようなものです。

投薬の補助が無ければ手はほとんど動かず。薬の効用も絵描きとして耐えられるようなものではありません。

作品を仕上げるには健常者の倍も時間がかかり。神経障害の抵抗を力任せに抑えつけての執筆。

結果。人の倍執筆の時間を捻出するしかなく。人の倍体力を消耗し。手や腕にも負担がかかり。慢性の腕の痛みを抱えることとなりました。

その状態で障害を感じさせない作品を描き上げ。なおかつコンスタントに作品を発行したということは・・・つまり、それだけの無茶をし続けたということです。

さらに障害を患っているからという理由で、作品向上を蔑ろにすることは、モノカキ・・・少なくとも己の哲学には反します。だから、なお、己に出来ないこと以上の要求を次々と強いてきました。

残念ながら一昨年前から病状の進行が著しくなり。昨年には致命的な状況にまで陥りました。

手の動きが著しく鈍くなり。手が動く時間が短く。執筆予定が読めなくなり。締め切りに間に合わないことが増えました。

反則行為で印刷屋さん（金沢印刷様）の厚意にすがっていましたが。それも限界にきました。

そして、この作品。何ヶ月も前から不眠不休さながらに挑んでいたのいたにも関わらず。昨年の冬コミを落としてしまいました。

思いつく限りあらゆる手段可能性を用いてまいりましたが。作品を出すべき時に出せなくなつたことは致命的です。

また、症状による時間的ロス。そのロスを埋めるための心身の弊害は甚大になり。原因不明の心身不調は最悪死につながると判断しました。

ま、「描けないなら死んだ方が・・・」なんてことを思うくらい。絵を描くことが生きがいではあるんですが。

死ぬ以前に「作品を出すべき時期に出せなくなつた」「作品を満足に描けなくなつた」ら。モノカキとしては終わりなんだろう・・・と・・・。

これが引退を決意した要因です。

まだまだ描きたいし。まったく描けないわけではないのに引退するのは、とても辛いです。

「不定期でも描き上がった時に出せば良い」という読者様がいてくれるかもしれません。

でも、締め切りがあるから精神力で持ち堪えて障害と立ち向ってきたので。それは無理なんです。

それくらい手の障害は辛かったんです。

今まで応援してくれた読者様・金沢印刷様・同人仲間の方々。

お世話になりました。ありがとうございました。

次回作でお別れになります。

2012年4月30日 (COMIC 1☆6) を予定

2012年1月8日(日)【晴れ】PM1:43 ぶりぶり④衛門

BGM: 【ORIGINAL SOUNDTRACK/TAXI DRIVER】

※昔、マニアの間で話題になったB級映画。自分の人生や社会に不満を抱く下級労働者の主人公。何か実のあることをしたいと願いながらも、何もできない日々。妄想癖があり、善人かもしれないが空回りの生活。

ある日、街角で売春をする少女と出会う。どうしても少女を助けなければ・・・という使命感を抱く。

結末は、心に病を持つ軍隊経験者の主人公が過剰な武装で街のヤクザに殴りこみ。少女を救い出す。

主人公は超人でもヒーローでもない。何か?成さなければならないという使命感の延長線上に、たまたま一人の少女がいたにすぎない。

一時は新聞で話題になった彼だが。直ぐに社会の波に流され忘れ去られる。そして以前のようにタクシードライバーとして生活を送る。

明快ではなく。後味もスッキリもない物語。ただ、観た者の様々な思惑に絡んで忘れない映画かもしれない。

【発行】 華とりぼん 2012年1月22日

【印刷】 金沢印刷

【連絡先】 hatred10@orange.livedoor.com(こちらは個人連絡先ではございません。)

※連絡関連につきましては、連絡及び対応が滞る場合がございます。

※無断転載・複製及び関連関与はご遠慮願います。トラブル等の責任は負いかねます。

転載・複製希望の方は、イベント参加時に申し出てください。

主に「コミックマーケット」「サンシャイン・クリエイション」「コミック1」に参加しています。